

平成 28 年度 施策評価シート

基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	
基本施策	3 暮らしを守る消防体制づくりの推進	
単位施策名称	3 救急体制の充実・強化	所管部
施策の方向性	●救急出動件数の増加に対応するため、救急体制の再構築を図り、救急隊員の専門的知識の習得や技能を向上させるとともに住民一人ひとりの救急力を高めるなど、救急体制の充実・強化を図ります。	消防本部

1. 施策指標

番号	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	中期目標(H32)
1	応急手当講習の参加者延べ数	人	目標値		5,600	6,200	6,800	7,400	8,000
			実績値	5,000	5,747				
			達成状況		達成				
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						
施策の推進に要した総事業費		千円	総事業費		6,546				
			うち、一般財源額		6,546				
		%	増減率(対前年度、総事業費)						
			増減率(対前年度、一般財源額)						

2. 施策の成果を押し上げる事業(事務事業)

番号	事業名称	事務事業評価指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28	H29	H30	H31	目標(H32)
01	救急体制強化事業	実施計画期間中の救急救命士養成人数(累計)	人	目標値	-	2	4	6	7	8
				実績値		2				
				達成状況		達成				
			千円	事業費		4,148				
				うち、一般財源額		4,148				
02				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
03				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
04				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
05				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						
				目標値						
				実績値						
				達成状況						
			千円	事業費						
				うち、一般財源額						

3. 施策の成果を維持する事業(財政計画)

番号		事業名称	単位	区分	H28	H29	H30	H31	H32
1		救急活動事業	千円	事業費	2,398				
				うち、一般財源額	2,398				
2			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
3			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
4			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
5			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
6			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
7			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
8			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
9			千円	事業費					
				うち、一般財源額					
10			千円	事業費					
				うち、一般財源額					

4. 評価と対応方針

[illegible]

5. 今後の展望

成果を押し上げる事業（事務事業）の今後の展望		
事業名称	今後の方向性	方向性を踏まえた今後の展望
1 救急体制強化事業	事業継続	引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

課題等を踏まえた対応方針及び今後の事業の展望を踏まえた施策の方向性

引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

1. 基本情報

事務事業の名称	救急体制強化事業	事業番号	333101
所属	消防本部	消防課	
政策体系			
基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	
基本施策	3	暮らしを守る消防体制づくりの推進	
単位施策	3	救急体制の充実・強化	

2. 事務事業の概要・活動実績

事業概要及び活動実績	
1	救急出動件数の増加に対応するため、救急体制の再構築を図りました。 救急救命士の養成2名、救急隊員の養成4名
2	
3	
4	
5	
6	
7	

3. コスト情報

(単位:千円)

区分		平成28年度 （決算）	平成29年度 （予算）	平成30年度 （実施計画）	平成31年度 （実施計画）	平成32年度 （実施計画）	
事業費	事業費合計	4, 148	4, 327	4, 278	2, 467	1, 833	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	4, 148	4, 327	4, 278	2, 467	1, 833

4. 事業目標 (事業指標)

指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
1 実施計画期間中の救急救命士養成人数 (累計)	人	目標値	2	4	6	7	8
		実績	2				
		達成状況	達成				
2		目標値					
		実績					
		達成状況					
3		目標値					
		実績					
		達成状況					
4		目標値					
		実績					
		達成状況					

5. 評価と対応方針

評価分析						
	前年度評価を踏まえた見直し状況					
	目標と実績の乖離要因					
新たに発生した課題・環境変化						
目標と実績の乖離や新たに発生した課題を踏まえた対応方針						
評価	事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業評価（今後の方向性）を踏まえた対応方針						
作成担当課長			消防課長 橋本 臣彦			

6. 今後の展望

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	
引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。	